



オンライン授業について

立憲えびな 黒田 ミホ

新型コロナウイルス感染症に伴う 市議会の対応

議員の期末手当を減額

問 感染症対策を進めるうえで3月上旬から政府の方針として学校は休校となり、約3カ月の間、子どもたちは家庭学習を余儀なくされました。

今後、第2波、第3波が来てしまったら再び休校が長引く恐れもあります。

保護者や子どもたちからは、ぜひともオンライン授業を行って欲しいという要望もたくさんいたのでおり、重要なことだと考えておりますので、海老名市としてオンライン授業に対しどのように見解をお持ちなのか伺います。

答 (教育長)：今回、休校になった時点でICTを使って何らかの方法ができるだろうということで、eライブラリを使用して子どもと教職員が双方向でやり取りができるました。また、学校や市のホームページで応援メッセージを配信し、その後には学習支援の授業動画を配信しました。今やれる方法で、可能な方策を探りたいと思っています。

問 一人1台タブレットの整備が整っていないことがありますでしたが、今回タブレットの貸し出しを行い大部分がカバーされたのではないかと思っております。

本来、双方向のオンライン授業が望ましいと考えておますが、朝のホームルームで皆が顔を合わせ一日の始まりをを迎えることや、単元ごとに動画を作ついただき、時間割に沿つた自主学習ができるような取り組みに力を入れていく予定はあるのか伺います。

答 (教育部専任参事)：今後、第2波が起こった際には、対応できるよう前向きに検討したいと考えています。

・3密を防いだ災害時の避難所運営のあり方について



新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策

市議会では、これまで新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため△会議中における議場、委員会室の換気△テレビモニターによる別室での会議の傍聴△災害対策会議の設置△会議中のマスク、フェースシールドの着用の許可△飛沫防止を目的としたアクリル板などの設置などとの対応を実施しました。

5月の第3回臨時会に「海老名市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例」の一部改正案が議員提案され、賛成多数により原案可決されました。

この議案は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会経済情勢に鑑み、令和2年6月に支給する議員22名の期末手当の額を10%引き下げる内容です。この引き下げによる250万円余りの減額は一般会計補正予算(第4号)に計上され、賛成多数で原案可決されました。

行政視察の旅費を削減

第2回定例会では、議員が実施する行政視察の旅費の削減が含まれた、一般会計補正予算(第5号)が提案され、全員賛成で原案可決されました。

削減の内容は、△常任委員会の行政視察2泊3日分の旅費を、1泊2日に短縮し、その差額分を減額△特別委員会の行政視察1泊2日分全てを減額一となります。減額による影響金額は200万円余りです。

※行政視察とは、議会の監視機能の強化および専門的な見識を学ぶため、全国の自治体などの施策や実情について調査・研究などをを行うものです。(令和2年7月末時点では、行政視察を実施しておりません。)

議会日誌

5月

10 6	1 7月 29 26	19	17 15	11	10	1 3	26 14	11 8
広報委員会	第4回臨時会 議員運営委員会	広報委員会	第2回定例会3日目 議員運営委員会	予算決算常任委員会 議員運営委員会	文教社会常任委員会 経済建設常任委員会	議会運営委員会 総務常任委員会	議会運営委員会 総務常任委員会	議会運営委員会 総務常任委員会
議員全員協議会	予算決算常任委員会 議員運営委員会	議員全員協議会	予算決算常任委員会 議員運営委員会	予算決算常任委員会 議員運営委員会	文教社会常任委員会 経済建設常任委員会	議会運営委員会 総務常任委員会	議会運営委員会 総務常任委員会	議会運営委員会 総務常任委員会
大分県大分市議会行政視察来庁	予算決算常任委員会 議員全員協議会	総務分科会 文教社会分科会	文教社会分科会 経済建設分科会	文教社会分科会 経済建設分科会	総務分科会 文教社会分科会	議会運営委員会 総務常任委員会	議会運営委員会 総務常任委員会	議会運営委員会 総務常任委員会
編集後記								

現在も、世界中で感染拡大が起きている新型コロナウイルス感染症。社会、経済、生活に多大な影響を及ぼし続けていく中、市民の皆さまの生活を支える行政の使命と責任は、いや増して重いものとなっています。

議決機関として、また合議体として行政を補完しながら、市議会も全力で皆さまの幸福を支え抜いてまいります。